

## ごあいさつ



代表取締役社長 兼 COO 榎原 紘

### 共存への思いを胸に

私たち三井金属グループは、日頃から地球環境保全を経営の最重要課題の一つに掲げ、あらゆる事業において、人々が暮らす自然や環境と長く調和し得る事業の在り方を真摯に考え取り組んでいます。

私たちは、金属という素材と長く関わり続ける中で、かけがえのない地球資源の大切さを知ると共に、そうした貴重な資源を生活の様々な場面で有効に活かす技術を培ってまいりました。金属資源の開発から電子材料・部品加工さらには金属のリサイクルに至る幅広い今の私たちの事業内容が、そのことを明確に物語っています。

「創造と前進を旨とし、価値ある商品によって社会に貢献し、社業の持続的発展・成長を期す」と謳う私たちの経営理念には、営む事業が地球環境と共存し社会の持続発展に寄与すべきものでなければならないとする思いが込められています。

当社グループ社員一人ひとりが、この理念を心に刻みながら職務を遂行することに努め、各部門の事業活動の随所にもそうした思いが目に見えるかたちで実現できるよう日々実績を積み重ねているところです。

### 環境との調和こそ飛躍の鍵

3か年の中期経営計画の2年目である今年、当社は昨年に引き続き、将来の飛躍を果たすべく経営の足腰の強化に注力しています。各事業分野をより強固な柱に育て、かつ、新たな事業の種を蒔き開花させようとする目指す全社を挙げた取り組みは、ますます活発化しています。そうした歩みに合わせて私たち三井金属は、環境との調和の在り方を常に見失うことなく、安全・品質の改善やコンプライアンスの徹底など事業活動の様々な点において各方面から多くの信頼を得られるよう社会的責任を果たしていきたいと考えています。

このたび、私たちの2006年度環境報告書を発行いたしました。当報告書から私たちの日頃の環境への取り組みについて少しでもご理解いただければ幸甚でございます。今後とも私たちの事業に対し変わらぬご指導、ご鞭撻のほどを何卒よろしくお願い申し上げます。

2006年11月